



菊武学園フラッシュニュース

学生食堂で阿武松部屋の「ちゃんこ」を味わう

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学では、本場の「ちゃんこ」を学生にも食べてもらいたいという阿武松部屋の阿武松親方のご厚意により、7月10日に学生食堂で「ちゃんこ体験会」が行われました。

開始前から長蛇の列ができる盛況ぶりで、力士たちが鶏肉やキャベツなどの野菜を大鍋で煮込んで用意した160食分は、あっという間になくなり、学生たちは風味ゆたかな「ちゃんこ」に舌鼓をうち、力士たちとの交流を楽しんでいました。

また、7月17日には、キクタケスポーツヒルズで尾張旭懇話会による阿武松部屋の見学会が開催されました。尾張旭懇話会は、尾張旭市役所、尾張旭市商工会、旭ろうさい病院、中部電力、愛知県守山警察署など地元の主要団体によって組織されており、この日は尾張旭市長をはじめ30人の方が出席されました。参加者は土俵や宿舎を見学した後、力士や床山さんがふるまう「ちゃんこ」を堪能しました。

阿武松部屋は今年度より、7月14日よりドルフィンズアリーナ（愛知県体育館）で開催される「大相撲名古屋場所」の宿舎としてキクタケスポーツヒルズ（総合スポーツ施設）を使用しています。毎朝の稽古を一般公開しており、多くの好角家が連日熱心に見学に訪れていました。



(ちゃんこ体験会の様子)



(市長をはじめ参加者で記念撮影)

専門課程 トルコランプ製作に臨む

菊武ビジネス専門学校では、7月9日に専門課程において「特別教養講座」を実施しました。

今回の講座は、トルコ伝統のモザイクガラスがあしらわれた「トルコランプ」の製作体験を通して、異文化に触れるとともに、豊かな感受性の形成を図ることを目的として行われました。

講師の方のご指導の下、学生は4つのデザインから好みのものを選び、それを基に自分のイメージにあった色のビーズやカットガラスを球状のガラス本体に接着していきました。普段できない体験のため、いつも以上に真剣に取り組む姿を見ることができました。

接着したものは焼き固められ、9月上旬には出来上がる予定で、とても楽しみです。



(製作体験の様子)



(球体のガラス本体に接着する様子)

年中・年長児 阿武松部屋の力士と交流

稲葉保育園では、年中・年長児が7月9日に阿武松部屋の朝稽古を見学に行きました。真剣に稽古に取り組むお相撲さんの姿に、子どもたちも真剣なまなざしで食い入るように稽古を見ていました。その後は、ふれあいタイムでハイタッチをしたり、抱っこをしてもらったり、大きなお腹に触らせてもらったりしました。子どもたちからの質問にも気さくに答えてくださり、大きな身体を保つためにどんぶり飯を5杯食べると聞いて驚いていました。皆で手形を押して作った横断幕をプレゼントし、記念撮影をして、楽しい時間を過ごしました。色々な学びを経験してきた子どもたちでした。この様子は、同日のテレビ愛知ニュース番組「5時スタ」で紹介されました。



(力士の大きなお腹に触る園児)



(力士と記念撮影)

女子ソフトテニス部 県大会の良き思い出

菊華高等学校では、女子ソフトテニス部がインターハイ出場を今年度の目標に掲げ、チームメイトが一丸となり、毎日切磋琢磨してきました。4月に新入生が入部し、昨年度は5名だった部員も10名に増え、練習から活気が満ち溢れるようになりました。その甲斐もあって、「第78回愛知県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技 名北支部予選」では、3年生の活躍もあり、団体戦「優勝」を勝ち取ることができました。

名北支部予選で優勝した後は、県大会で優勝しインターハイ出場を掴み取るために度重なる遠征を繰り返しながら、試合経験を積み、自分たちのスキルアップをして自身の技術向上に努めて、県大会に向けて準備を進めていきました。

愛知県大会では、惜しくもベスト8敗退という結果となりましたが、他の県大会出場校と比べ、圧倒的に部員数が少ない中で、爪痕を残すことができました。チーム理念に『弱勝頂立』掲げ、弱者の心を忘れずに勝ち続け、頂点に立つという信念を持ち続けながら戦うことができました。敗退してしまった試合も勝利まであと一歩のところまで迫りました。

部員数が少ない中でも応援で盛り上げたこと、そして何よりもどのチームよりも勝ちに向かってチーム一丸となり戦ったことが良き思い出となりました。



(賞状を手に記念撮影)



(大会を終え選手全員で記念撮影)

全学年でのスポーツ大会を開催

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院では、全学年で行うスポーツ大会が、今年も7月2日に東スポーツセンターで開催されました。

スポーツを通して学年や学科の垣根を超えた交流を深めてもらいたいという趣旨のもと、毎年恒例で開催している学校行事です。競技は、①大縄飛び、②バレーボール、③玉入れ、④じゃんけん列車の4競技。全チームが優勝を目指して、熱いバトルを繰り広げました。チームカラーを取り入れたお揃いのコスチュームで笑いあいのチームもあり、とても盛り上がりました。

栄えある優勝は、ブライダルビジネス科ウェディングプランナーコース1年生の〈名古屋 コーチンチーム〉いくつもの競技で上位に入賞し、総合一位の座を勝ち取りました。周りの声援もあり、大盛り上がりでした。



(スポーツ大会の様子)



(総合優勝を果たし記念撮影)

はじめてドローン操縦を体験

菊武幼稚園では、遊びを通じた体験学習を行うため、7月4日に名古屋産業大学ドローン部「kikutake activation」の部員3名による「ドローン講習会」を幼稚園講堂で行いました。

年少組の園児は、2組に分かれて講堂に集まり、始めに部員からドローンの説明を受けました。そして、園児一人一人は、指導のもとにドローンが自分の指の動きに従って上に下にと動く、園児たちからは歓声があがり、興奮気味に操作していました。ドローン部の皆さんの教え方はとても解りやすく、今回はじめてツールを使って、科学的な体験をすることができました。



(ドローンの説明を受ける園児)